4 VI + · -	<u> </u>	等專門学校	開講年度	平成31年度 (2	2019年度)	授業科目	1 似分恨无)学 I B(00:		
科目基础	楚情報									
科目番号 2E09						科目区分 一般 / 必修				
受業形態		講義			単位の種別と単位数 学修単位:					
開設学科			テム工学科電気情	報工学コース	対象学年 2					
記数手行 産業シベナムエチ行電 記期 前期						1				
<u>//100///3</u> 教科書/教	 汉材				1					
担当教員	(1)	若狭 尊裕		(75 1275) 1 (776 10 10 1777)	, () <u>3.21</u> -38231					
	=	[·HJX 4711	н							
・導関数 ・ 導関数 ・ 関数の	((微分) 0 を用いた点 導関数をす	が用ができる。	求めることができる							
<u>ルーブ!</u>	<u> </u>		理想的共和語	~~			ナかり去し	~~		
				理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		バルの目安_		
評価項目1 導関数			定義によって限 ることができる	関数の導関数を求め る。	公式を用いて導関数を求めること ができる。		さ 導関数を	導関数を求めることができない		
評価項目2 関数の極			導関数を使って ることができる る。	導関数を使って関数の増減を調べ ることができる理由を理解してい		導関数を使って関数の極値を求め ることができる。		導関数を使って関数の極値を求めることができない。		
評価項目3 関数の増減とグラフ			第2次導関数に	のことかできる理由 の町式を囲べるマレボできる				関数のグラフの凹凸を調べること ができない。		
学科の発	到達目標	項目との関			•		•			
ディプロ	マポリシー	DP2								
教育方法	去等									
微分積分 概要 学ぶ。導 の応用とし 、関数の2		明】春学期週2時間 学IAに続き、微分積分の基礎を学ぶ。本講義では、簡単な関数(4次関数まで)について、導関数とその応用 関数を求めるために、まず、関数の変化の割合と「極限」を理解する。基本的な導関数の公式を導いた後、そ して、関数の極値を求め、グラフを描き、最大値と最小値を求める方法を学ぶ。さらに、第2次導関数を用い グラフの凹凸を調べる方法を学ぶ。 料書に沿って、解説、定理・公式、例題、問と進んで行く。内容は抽象的であり、証明は厳密なものとなり、 Dに努力が必要である。公式の丸暗記だけでは、すぐ忘れてしまうことになる。授業では主に微分の計算練習								
受業の進	め方・方法	技業は教理解する	(科書に沿つ C、胜 のに努力が必要で :割き、応用にも重	が、たは・ムス、例 ある。公式の丸暗記 点が置かれる。なお	虚、向く進んで行く だけでは、すぐ忘れ 「投業力のの変況の	。 23台は畑多	になる。授業	では主に微分	のこなり、 の計算練習	
注意点		学習内容 で達成度 問するこ	の確認をして計算	の復習、宿題、課題がある。	 等を確実にこなし、	それを積み重	なること。問	題集を解答し	てみて各自 活用して質	
		で達成度	の確認をして計算	の復習、宿題、課題	 等を確実にこなし、	それを積み重	なること。問	題集を解答し	てみて各自 活用して質	
	画	で達成度	の確認をして計算	の復習、宿題、課題	等を確実にこなし、 。また疑問点を後に	それを積み重	なること。問 中またはオフ	題集を解答し	てみて各自 活用して質	
	画	で達成度 問するこ	の確認をして計算と	の復習、宿題、課題 力等をつけて欲しい	等を確実にこなし、。また疑問点を後に	それを積み重 残さず、授業 動ごとの到達E	なること。問 中またはオフ	題集を解答し ィスアワーを	活用して質	
	<u> </u>	問するこ	の確認をして計算と。 授業内容	の復習、宿題、課題 力等をつけて欲しい	等を確実にこなし、。また疑問点を後に	それを積み重 残さず、授業 風ごとの到達 基本事項を理解	なること。問 中またはオフ 目標	題集を解答し ィスアワーを ご解くことがで	活用して質	
		で達成度 問するこ 週 1週	の確認をして計算 と。 授業内容 平均変化率と微分	の復習、宿題、課題: 力等をつけて欲しい)係数	等を確実にごなし、 。また疑問点を後に	それを積み重残さず、授業 残さず、授業 過ごとの到達[基本事項を理解 基本事項を理解	なること。問 中またはオフ 目標 解して、問題を	題集を解答し イスアワーを を解くことがで を解くことがで	活用して質なる。	
		で達成度 問するこ 週 1週 2週	の確認をして計算と。 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の	の復習、宿題、課題 力等をつけて欲しい 分係数 の 積の導関数	等を確実にごなし、 。また疑問点を後に	それを積み重残さず、授業 残さず、授業 週ごとの到達[基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解	はること。問いまたはオブリー はいまたはオブリー はいまたはオブリー はいまた はまま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま	題集を解答し イスアワーを と解くことがで を解くことがで	活用して質できる。 ごきる。 ごきる。	
	1stQ	で達成度 問するご 週 1週 2週 3週 4週	の確認をして計算と。 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の 関数のグラフと接	の復習、宿題、課題 力等をつけて欲しい 分係数 の積の導関数 総線	等を確実にこなし、また疑問点を後に	それを積み 残さず、授業 過ごとの到達 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解	はること。問 中またはオフ 目標 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を	題集を解答し ィスアワーを と解くことがで を解くことがで を解くことがで	活用して質 できる。 できる。 できる。	
		で達成及 問するこ 週 1週 2週 3週 4週 5週	の確認をして計算と。 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の	の復習、宿題、課題 力等をつけて欲しい。 か係数 の積の導関数 接線	等を確実にこなし、また疑問点を後に	それを積み 残さず、授業 過ごとの到達 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解	はること。問 中またはオフ 目標 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を	題集を解答し イスアワーを と解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで	活用して質 できる。 できる。 できる。 できる。	
		で達成度 問 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週	の確認をして計算と。 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の 関数のグラフと接 関数のグラフの凹	の復習、宿題、課題 力等をつけて欲しい。 か係数 の積の導関数 接線	等を確実にこなし、また疑問点を後に	それを積み 残さず、授業 過ごとの到達 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解	はること。問 中またはオフ 目標 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を	題集を解答し イスアワーを で解くことがで で解くことがで で解くことがで で解くことがで	活用して質 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	
受業計區		で達成度 問するご 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週	の確認をして計算 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の 関数のグラフと接 関数のグラフの凹 最大値と最小値	の復習、宿題、課題 力等をつけて欲しい。 か係数 の積の導関数 接線	等を確実にこなし、 。また疑問点を後に	それを積み重残さず、授業 過ごとの到達日 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解	はること。問題を 神またはオフ 目標 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を	題集を解答し イスアワーを で解くことがで で解くことがで で解くことがで で解くことがで で解くことがで	活用して質 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	
受業計區		で達成及 問 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週	の確認をして計算と。 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の 関数のグラフと接 関数のグラフの凹	の復習、宿題、課題 力等をつけて欲しい。 か係数 の積の導関数 接線	等を確実にこなし、 。また疑問点を後に	それを積み重残さず、授業 過ごとの到達日 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解	はること。問 中またはオフ 目標 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を	題集を解答し イスアワーを で解くことがで で解くことがで で解くことがで で解くことがで で解くことがで	きる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	
受業計區		で達成及 問するご 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週	の確認をして計算 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の 関数のグラフと接 関数のグラフの凹 最大値と最小値	の復習、宿題、課題 力等をつけて欲しい。 か係数 の積の導関数 接線	等を確実にこなし、 。また疑問点を後に	それを積み重残さず、授業 過ごとの到達日 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解	はること。問題を 神またはオフ 目標 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を	題集を解答し イスアワーを で解くことがで で解くことがで で解くことがで で解くことがで で解くことがで	きる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	
受業計區		で達成及 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週	の確認をして計算 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の 関数のグラフと接 関数のグラフの凹 最大値と最小値	の復習、宿題、課題 力等をつけて欲しい。 か係数 の積の導関数 接線	等を確実にこなし、 。また疑問点を後に	それを積み重残さず、授業 過ごとの到達日 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解	はること。問題を 神またはオフ 目標 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を	題集を解答し イスアワーを で解くことがで で解くことがで で解くことがで で解くことがで で解くことがで	きる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	
受業計區		で達成及 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週	の確認をして計算 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の 関数のグラフと接 関数のグラフの凹 最大値と最小値	の復習、宿題、課題 力等をつけて欲しい。 か係数 の積の導関数 接線	等を確実にこなし、 。また疑問点を後に	それを積み重残さず、授業 過ごとの到達日 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解	はること。問題を 神またはオフ 目標 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を	題集を解答し イスアワーを で解くことがで で解くことがで で解くことがで で解くことがで で解くことがで	きる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	
受業計區		で達成を 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週	の確認をして計算 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の 関数のグラフと接 関数のグラフの凹 最大値と最小値	の復習、宿題、課題 力等をつけて欲しい。 か係数 の積の導関数 接線	等を確実にこなし、 。また疑問点を後に	それを積み重残さず、授業 過ごとの到達日 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解	はること。問題を 神またはオフ 目標 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を	題集を解答し イスアワーを で解くことがで で解くことがで で解くことがで で解くことがで で解くことがで	きる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	
受業計區	1stQ	で達する 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週	の確認をして計算 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の 関数のグラフと接 関数のグラフの凹 最大値と最小値	の復習、宿題、課題 力等をつけて欲しい。 か係数 の積の導関数 接線	等を確実にこなし、 。また疑問点を後に	それを積み重残さず、授業 過ごとの到達日 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解	はること。問題を 神またはオフ 目標 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を	題集を解答し イスアワーを で解くことがで で解くことがで で解くことがで で解くことがで で解くことがで	きる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	
受業計區	1stQ	で達する 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週	の確認をして計算 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の 関数のグラフと接 関数のグラフの凹 最大値と最小値	の復習、宿題、課題 力等をつけて欲しい。 か係数 の積の導関数 接線	等を確実にこなし、 。また疑問点を後に	それを積み重残さず、授業 過ごとの到達日 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解	はること。問題を 神またはオフ 目標 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を	題集を解答し イスアワーを で解くことがで で解くことがで で解くことがで で解くことがで で解くことがで	きる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	
受業計画	1stQ	で達成及 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 15週	の確認をして計算 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の 関数のグラフと接 関数のグラフの凹 最大値と最小値	の復習、宿題、課題 力等をつけて欲しい。 か係数 の積の導関数 接線	等を確実にこなし、 。また疑問点を後に	それを積み重残さず、授業 過ごとの到達日 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解	はること。問題を 神またはオフ 目標 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を	題集を解答し イスアワーを で解くことがで で解くことがで で解くことがで で解くことがで で解くことがで	きる。 きる。 きる。 ぎきる。 ぎきる。 ぎきる。	
受業計画	1stQ 2ndQ	で選する 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 10月 10月 10月 10月 10月 10月 10月 10月	の確認をして計算と。 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の 関数のグラフと接 関数のグラフの凹 最大値と最小値 到達度試験	の復習、宿題、課題、 決題、 力等をつけて欲しい 分条数 分積の導関数 経線 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	等を確実にこなし、 。また疑問点を後に	それを積み重残さず、授業 過ごとの到達日 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解	はること。問題を 神またはオフ 目標 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を	題集を解答し イスアワーを で解くことがで で解くことがで で解くことがで で解くことがで で解くことがで	きる。 きる。 きる。 ぎきる。 ぎきる。 ぎきる。	
受業計 <u>で</u> 前期	1stQ 2ndQ	で達する 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 10週 11週 11週 11週 11週 11月 11月 11月 11	の確認をして計算と。 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の 関数のグラフと接 関数のグラフの凹 最大値と最小値 到達度試験	の復習、宿題、課題 力等をつけて欲しい。 分係数	等を確実にこなし、また疑問点を後にまた疑問点を後による後による。また疑問点を後による。また疑問点を後による。また疑問点を後による。また疑問点を後による。またない。またない。またない。またない。またない。またない。またない。またない	それを積み重残さず、授業 過ごとの到達日 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解	はること。問題を 神またはオフ 目標 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を 解して、問題を	題集を解答してイスアワーを と解くことがで と解くことがで と解くことがで と解くことがで と解くことがで と解くことがで と解くことがで	活用して質 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	
受業計 <u>で</u> 前期	1stQ 2ndQ	で選する 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 10月 10月 10月 10月 10月 10月 10月 10月	の確認をして計算と。 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の 関数のグラフと接 関数のグラフの凹 最大値と最小値 到達度試験	の復習、宿題、課題の	等を確実にこなし、はまた疑問点を後にまた疑問点を後にまた疑問点を後にまた疑問点を後にまた。また疑問点を後にまた。また疑問点を後にまた。また疑問点を後にまた。またない。またない。またない。またない。またない。またない。またない。また	それを積み 環域である。 選本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解	は で は で に は で に は に に に に に に に に に に に に に	関集を解答してスアワーを と解くことがで と解くことがで と解くことがで と解くことがで と解くことがで と解くことがで と解くことがで	活用して質 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	
受業計 <u>で</u> 前期	1stQ 2ndQ	で達する 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 10週 11週 11週 11週 11週 11月 11月 11月 11	の確認をして計算と。 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の 関数のグラフと接 関数のグラフの凹 最大値と最小値 到達度試験	の復習、宿題、課題の	等を確実にこなし、また疑問点を後にまた疑問点を後による後による。また疑問点を後による。また疑問点を後による。また疑問点を後による。また疑問点を後による。またない。またない。またない。またない。またない。またない。またない。またない	それを積み 環域である。 選本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解 基本事項を理解	は で は で に は で に は に に に に に に に に に に に に に	題集を解答してイスアワーを を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで	活用して質 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	
受業計画	1stQ 2ndQ	で達する 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 10週 11週 11週 11週 11週 11月 11月 11月 11	の確認をして計算と。 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の 関数のグラフと接 関数のグラフの凹 最大値と最小値 到達度試験	の復習、宿題、課題の 力等をつけて欲しい。)係数 う積の導関数 な線 「記した」 「記した」 「登習内容の到達目標である。 「数分係数の意味や、ができる。	等を確実にこなし、はまた疑問点を後にまた疑問点を後にまた疑問点を後にまた疑問点を後にまた。また疑問点を後にまた。また疑問点を後にまた。また疑問点を後にまた。またない。またない。またない。またない。またない。またない。またない。また	それを積み 環境である。 では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	は、	題集を解答してイスアワーを を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで	活用して質 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	
受業計 <u>で</u> 前期	1stQ 2ndQ	で達する 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 10週 11週 11週 11週 11週 11月 11月 11月 11	の確認をして計算と。 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の 関数のグラフと接 関数のグラフの凹 最大値と最小値 到達度試験	の復習、宿題、課題 力等をつけて欲しい。 分係数 の 積の導関数 総線 国 口 口 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	等を確実にこなし、また疑問点を後にまた疑問点を後にまた疑問点を後にまた疑問点を後にまた疑問点を後にまた。また疑問点を後にまた。また疑問点を後にまた。また疑問点を強いまた。またないでは、事関数の定義を理なれる。またないでは、事関数の定義を理なれる。またないでは、事関数の定義を理なれる。またないでは、事関数の定義を理なれる。またないでは、事関数の定義を理なれる。またないでは、事関数の定義を理ないでは、事関数の定義を理ないでは、事関数の定義を理ないでは、事関数の定義を理ないでは、事関数の定義を理ないでは、事関数の定義を理ないでは、事関数の定義を確認される。またないでは、またないではないでは、またないではないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またな	それを積み 積み 積み ででする。 では、一般では、一般では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	は、	題集を解答して を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで なとがでる。	活用して質できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	
受業計 <mark>で</mark> 前期	1stQ 2ndQ	で達する 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 10週 11週 11週 11週 11週 11月 11月 11月 11	の確認をして計算と。 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の 関数のグラフと接 関数のグラフの凹 最大値と最小値 到達度試験	の復習、宿題、課題の 力等をつけて欲しい。 か係数 の積の導関数 経線 園凸 の一方である。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でのがでができる。 でのができる。 でのができる。 でのがでができる。 でのができる。 でのができる。 でのができる。 でのができる。 でのができる。 でのがでができる。 でのができる。 でのができる。 でのがでができる。 でのがでができる。 でのができる。 でのができる。 でのができる。 でのがでした。 でのができる。 でのができる。 でのができる。 でのができる。 でのがでのがでのができる。 でのができる。 でのがでのができる。 でのがでのができる。 でのがでのがでのができる。 でのがでのがでのがでのがでのがでのがでのででででがでがででででがでででがでがでででででがでがでででででで	等を確実にこなし、また疑問点を後にまた疑問点を後にまた疑問点を後にまた疑問点を後にまた疑問点を後にまた。また疑問点を後にまた。また疑問点を後にまた。また疑問点を後にまたない。またない。またない。またない。またない。またない。またない。またない。	それを積み 積み 積み 積み です。 できる。	は、	題集を解答してイスアワーを を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで ながる。 るは、ことがで ながでる。 のは、ことがです。 のは、ことができ、 のは、ことができ、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは	活用して質できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	
受業計画 ガルニテカ	1stQ 2ndQ	で選する 選 週 1週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 10週 112週 113週 114週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 1199 1	の確認をして計算 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の 関数のグラフと接 関数のグラフの凹 最大値と最小値 到達度試験	で復習、宿題、課題の 対等をつけて欲しい。 対象の 積の導関数 経線 10日 一種である。 積・商の導関数のできる。 一個である。 一個である。 一個である。 一個できる。 一個できる。	等を確実にこなし、 。また疑問点を後に がままた疑問点を後に がまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	それを積み 積み 積み 積投業 過ごとの到達理 基本事項項を理理 基本事項項を理理 基本事項を理理 基本事項を理理 基本事項を理理 基本事のでを理解 基本事のでを理解 基本事のでを理解 基本事のでを理解 基本ののでででででである。 が、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	は中またはオオフ は中またはオオフ 目標	題集を解答した を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで ながで ながで ながで ながで ながで ながで ながで な	活用して質できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	
受業計 <mark>に</mark> が期 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	1stQ 2ndQ	で選する 選 週 1週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 10週 112週 113週 114週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 1199 1	の確認をして計算 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の 関数のグラフと接 関数のグラフの凹 最大値と最小値 到達度試験	でできる。 極値を利用して、「	等を確実にこなし、はまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	それです、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	は中 でとはオオフ こたは では には には には には には には には には には に	題集を解答した を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで ながで ながで ながで ながで ながで ながで ながで な	活用して質できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	
受業計 <mark>に</mark> が期 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	1stQ 2ndQ	で選する 選 週 1週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 10週 112週 113週 114週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 1199 1	の確認をして計算 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の 関数のグラフと接 関数のグラフの凹 最大値と最小値 到達度試験	でできる。 極値を利用して、「	等を確実にこなし、 。また疑問点を後に がままた疑問点を後に がまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	それです、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	は中 でとはオオフ こたは では には には には には には には には には には に	題集を解答した を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで ながで ながで ながで ながで ながで ながで ながで な	活用して質 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	
受業計画 ガガ	1stQ 2ndQ	で選する 選 週 1週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 10週 112週 113週 114週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 119週 1199 1	の確認をして計算 授業内容 平均変化率と微分 導関数 合成関数と関数の 関数のグラフと接 関数のグラフの凹 最大値と最小値 到達度試験	でででは、できる。 を対している。 を対してでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	等を確実にこなし、はまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	それです。 それですべれです。 それです。 それです。 それですです。 それですですです。 それですです。 それです。 それです。 それです。 それですですです。 それですです。 それですですです。 それですです。 それですですです。 それですです。 それです。 それです。 それですでれです。 それですです。 それですですです。 それですです。 それですですですです。 それですですですです。 それですべれですです。 それですでれですです。 それですですです。 それですですですですべれですべれですですべれです。 それですですべれですですですべれですべれですべれでいれですべれです。 それできれでいれでいれでいれでいいでいれでいいでいれでいいでいれでいいでいいでいいでいい	は中 は中 では では には には には には には には には には には に	関集を解答してスアワーを と解くことがで と解くことがで と解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで を解くことがで ながで ながで ながで ながで ながで ながで ながで な	活用して質できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	小テストと課題	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
基礎的能力	80	0	0	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0